

# ユーシン建設株式会社

所在地 富山県砺波市三郎丸56番地

従業員数 15人

事業内容 舗装工事

(令和4年7月末現在)  
役員含む

## 健康経営に取り組むようになったきっかけ

建設業界は高齢化が進んでいます。当社でも例外ではありません。年をとっても元気で働くために全員が健康であればと考え、平成12年から月2回の地域貢献として清掃ボランティア道路清掃を実施しています。またこれを活用して2kmの歩活をしています。(冬期間は雪の為中止)

この活動が、従業員の健康づくりを意識するきっかけとなりました。歩活は現在も続き、21年目に入ります。仕事でも、よく歩く事から「毎日の歩数の見える化」を考え、平成29年10月から歩数競争を始めました(現在は自粛中)でも、各自携帯のアプリ(kencom等)に入れたり、会社の休日には遠出をして歩いたり、近隣の山を歩いたり、夕方自宅周辺を散歩したりと、歩活に対して従業員にも浸透してきています(個々実施)。この運動が、健康支援室の方から健康経営の取り組みに該当すると聞き、健康宣言事業に参加したのがきっかけです。また、富山県内では「健康経営優良法人2017」の初回認定法人がなかったため、「まず自分たちが取り組もう」と考えました。

## 特に力を入れた取り組みとその効果

工程会議という全従業員が集まる会議があります。その会議の後に開催しているおやつタイムで、健康な食生活に関して学んでいます。塩分・糖質が健康に与える悪影響やお茶の健康成分についての勉強会、ヘルシー食材の提供などを実施。それを機に自動販売機のメニューも無糖コーヒー、低脂肪・低糖・水・お茶をメインにと入れ替えを自動販売機設置会社に依頼して改善を進めています。現場の飲み物も会社で準備し、持参する事にしています。また、健康支援室の講習会も行い、その後、個人指導を実施し、個人の食生活・健康管理についても指導して頂いています。(食生活の改善・講習会)

従業員が互いに助け合う事により、連続休暇を取得しやすい環境づくりに心掛けています。親の高齢化等により、病院への送迎に利用しやすいように時間単位の有給休暇取得も多く、健康を考える事により、病気で休む社員も少なくなり、有給休暇は自分の余暇或いは家族とのコミュニケーションに取得する方が多く、前年度取得を見ると7割の方が、目標に対して100%近く取得しています。残業の多い建設業ですが、年々減少し前年度は月平均所定外労働時間3.36時間となっています。また、令和4年1月から、完全週休2日制を導入しています。(働き方改革の取り組み)



月2回の清掃ボランティア活動です。



健康支援室の方の講演及び個人指導

ホームページ

<http://www.yushin-kensetsu.co.jp/report/>